

2023年12月16日

アンケート調査結果の課題について 【優先順位と解決策】

自治会加入促進プロジェクト

今回のアンケート調査結果から課題を明確化し、優先順位を決定し、課題解決を実施します
アンケート結果で要望の高かった主な事項は、次の通りです

- 1位『防犯カメラの設置』88%
- 2位『自治会にとり必要最低限の業務のみ実施する』59%
- 3位『高齢者の役員・委員・当番免除』55%
- 4位『募金活動方法の変更、廃止』43%
- 5位 ICT『回覧板を廃止し、回覧板アプリでスマホ・パソコンにて回覧する』41%

*アンケート結果は、自治会ホームページの自治会活動の課題把握に関するアンケート調査報告書をご参照ください

アンケート調査結果から『役員・委員・当番の見直し』が大きな課題と捉えて、解決すべき課題を17事項に絞り、『役員・委員・当番』の各課題を組織、選出制度、業務ごとに整理しました。また、課題を短期課題（今年度解決）、中期課題（2024年度まで解決）、長期課題（2025年までに解決）と分類し、優先順位をつけて各課題の解決策を検討しました。
アンケートでの個別の要望については、別紙にて回答します

（I）課題：役員・委員・当番の見直し

（1）役員・委員・当番の組織

■役員・委員・当番の組織のスリム化（中期課題）

- ・自治会組織を簡素化し、人員を削減する。
- ・厚生部長が文化部長を兼務、広報部長が福祉部長を兼務

➤ 具体策：文化部と福祉部の縮小

- ・業務・人員削減のため、業務を見直した結果、文化部と福祉部の縮小を決定
この縮小により、人員7名（部長2名、委員5名）17.5%削減
この17.5%削減により、役員・委員の順番回数が削減
この削減効果を高齢者・病気等役務免除制度に活用する
- ・文化部・福祉部の業務移管は次の通り
 - *文化部：講習会は廃止する。バスツアーは有志で実施し、申請は庶務が担当
サークル活動管理は厚生部が担当
 - *福祉部：主たる業務は募金活動 募金通知業務を広報部が担当
募金集金業務は廃止
弁天自治会館内のAED管理・講演会は、厚生部が担当

講演会は実施しなくてもよい。部長が判断

- ・文化部和福祉部を縮小して、1年後問題なければ、廃部を検討します
- ・さらに組織のスリム化は継続します。今回は、厚生部、環境部の縮小廃部の検討

(2) 役員・委員・当番の選出制度

■高齢者の役員・委員・当番の免除選択 (中期課題)

- ・下記の施策により、高齢者の役員・委員・当番の免除選択が可能です
 - 役員・委員の人員削減
 - ・80歳以上を免除した場合、80歳以上は弁天2丁目全体の14.2% (注1)
文化部和福祉部の縮小により、人員削減7名は、全体役員・委員の17.5%のため、
高齢者の役員・委員の免除選択制度は、理論上実現可能
 - 当番業務の削減
 - ・外部団体の回覧を廃止し、ホームページと掲示板にて回覧する。
これにより、当番の回覧業務は大幅に削減します
 - 80歳以上の役務免除希望者数の確認
 - 80歳以上を免除した場合、実際に何名希望するのか調査が必要。次年度実施予定

(注1)：浦安市ホームページ2023年4月1日住民基本台帳(弁天2丁目)から算出

■役員・委員・当番の免除の選択制度 (長期課題)

- ・役員、委員・当番を担当したくない選択肢の導入
免除選択者が多い場合、残存者の負担が増加する。不公平感のない制度作りが必要
- ・8割が免除選択した場合、自治会活動が成り立たない

■加入者少数ブロックの救済措置 (短期課題)

- E-1ブロック消滅の危機
 - ・E-1ブロックは、22戸中4戸が自治会加入者で高齢者が1戸あるため、実質3世帯でローテーションしており、頻繁に役員・委員・当番を担当しています
更に、役務の頻度が多い理由で退会者が増加しています
このまま放置するとE-1ブロックは消滅する危機にあります
- 新たな役員・委員選出方法：25%の改善
役員選出方法：役員頻度年数40年：ブロックA~F平均以下25%改善
 - ・ブロックA~F役員頻度年数が、現状は平均33年(=1戸当たり、33年間で1回役員が回ってくる)ですが、6年から42年と大きなブロック格差があります。文化部和福祉部の縮小による役員2名の人員削減により、各ブロックが役員頻度年数40年の近似値になるよう選出方法を更新します
 - ・この選出方法は、20年間を一括で管理し、毎年見直します。これにより、24ブロック中16ブロックの役員の回数が減少、8ブロックが従来通りとなり、公平性が実現されます

- ・この実現のリソースは、文化部と福祉部の縮小による7名の人員削減にあります
これがないと実現できません
- ・役員2名削減は20年間で40席削減、役員数の削減では役員頻度年数38年未満の16ブロックを調整します。(役員頻度年数38年以上は従来通り)結果160席(16ブロック×10)から40席削減しますが、これは調整対象ブロックの25%に該当し、役員調整対象ブロック全体の役員人数を25%削減することになります

選出方法：委員頻度年数21年：ブロックA～F平均以下24%改善

- ・ブロックA～F委員頻度年数が、現状は平均17年(=1戸当たり、17年間で1回委員が回ってくる)ですが、3年から21年と大きなブロック格差があります。文化部と福祉部の縮小による委員5名の人員削減により、各ブロックが役員順番年数21年の近似値になるよう選出制度を更新します
- ・委員5名削減は20年間で100席削減、委員数の削減では委員頻度年数21年未満の21ブロックを調整します。(委員頻度年数21年以上は従来通り)結果420席(21ブロック×20)から100席削減しますが、これは調整対象ブロックの24%に該当し、委員調整対象ブロック全体の委員人数24%改善することになります
- ・この選出方法は、20年間を一括で管理し、毎年見直します。
- *新たな選出方法の具体策は、説明会を開催し、ご説明いたします

(3) 役員・委員・当番の業務

各部門業務の見直し

- 福祉部：縮小
 - 募金活動の見直し** (短期課題)
募金をホームページと掲示板に掲載、集金せず、個人が募金先へ支払う
- 庶務：
 - 回覧版の削減** (短期課題)
外部団体の回覧は廃止。ホームページと掲示板へ掲載
 - 掲示板運用方法の変更** (短期課題)
役員が庶務の許可なく自由に掲示板に掲載 掲載者は同内容をホームページに掲載する。掲載者は庶務と役員全員に掲載をメールにて通知
- 厚生部：
 - メールによる自治会館予約** (短期課題)
予約者はホームページから自治会館予約状況を把握し、厚生部担当者へ予約申請書をメールにて申請する
直接アクセス権保有者；役員、委員、当番、自治会登録サークル
- 文化部：縮小
- 安全部：
 - 防犯カメラの2026年まで10台設置** (長期課題)パトロール者の募集
- 環境部：
 - 定期清掃2ヶ月1回** について検討 (短期課題)

■資源回収の増加方法（中期課題）

7. 広報部：■ひろばのホームページ掲載（短期課題）

ひろばの配布方法

メール登録者：個人アドレスへひろばのホームページを配信

メール未登録者：講習会を実施し、受信が困難な方を決定し配布
全体の10% 56軒と想定

*2022年の情報通信機器の世帯保有率は、「モバイル端末全体」で97.5%、
その内数である「スマートフォン」は90.1%。パソコンは69.0%

出典：総務省令和4年通信利用動向調査ポイント 情報通信機器の普及状況

8. 防災部：自主防災組織との連携

■業務の新設

1. 住民要望窓口の設置（短期課題）

住民要望窓口担当を設置する。ホームページに住民の要望窓口を作成し、メール・自治会館ポストにて受付ける。担当者は役員会へ要望を伝え、完了するまでフォローする（浦安市に弁天2丁目の要望を伝える）例：公園のボール遊び

2. 有償ボランティア制度の設置（長期課題）

■業務の可視化（短期課題）

- ・各部門の業務概要をホームページに掲載

■自治会祭りの実施（短期課題）

- ・自治会祭り開催を毎年か隔年か検討する。次年度予算を確保し、次年度は次年度役員が決定。自治会祭りが開催しない年度の役員は、翌年の開催時には参加する

■バスツアーの実施の可否（短期課題）

- ・バスツアーは有志で実施し、申請は庶務が担当。自治会の補助は無し
(バスレンタル代、運転手代、ガソリン代は浦安市負担のため、個人費用は安い)

(Ⅱ) 時間軸による分類

課題は、17件（短期課題12件、中期課題2件、長期課題3件）

短期課題(今年度解決)、中期課題(2024年度までに解決)、長期課題(2025年度までに解決)

- (短期課題) ■ 加入者少数ブロックの救済措置 ⇒ 12月実施案作成、2024年度実施予定
- 回覧版の削減 ⇒ 11月実施済
- 掲示板運用方法の変更 ⇒ 11月実施済
- メールによる自治会館予約 ⇒ 検討中
- 募金活動の見直し ⇒ 9月実施済(年末募金のみ今回実施)
- 住民要望窓口の設置 ⇒ 検討中
- 業務の可視化 ⇒ 11月実施済
- 自治会祭りの実施 ⇒ 検討中。次年度予算確保し次年度決定
- バスツアーの実施の可否 ⇒ 11月実施済 (有志による開催)
- 定期清掃2カ月1回の見直し ⇒ 検討中
- ひろばのホームページ掲載 ⇒ 11月実施済 配布方法は検討中
- 資源回収の増加方法 ⇒ 実施中だが、効果が見えず
- (中期課題) ■ 高齢者の役員・委員・当番の免除選択 ⇒ 12月実施案作成、検討中
- 役員・委員・当番の組織のスリム化 ⇒ 12月実施案作成、2024年度実施予定
- (長期課題) ■ 防犯カメラの2026年まで10台設置 ⇒ 2024年度2台設置決定
- 有償ボランティア制度の設置
- 役員・委員・当番の免除の選択制度

(Ⅲ) 今後について

継続して、各課題の解決策とその結果をホームページにて掲載して参ります

今回の皆様のアンケート結果に応えられるよう改善する所存です

引き続きご協力の程お願い申し上げます

以上